社会資本総合整備計画 事後評価書 令和05年07月18日

計画の名	称 工業団地への	アクセス道路整備												
計画の期	間 平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)											重点配分対象の該当		
交付対	象 三条市													
		の造成に合わせてアクセス道路を		间便性の					3.					
全体事	業費(百万円)	合計 ( A + B + C + D )	1,434 A		1,434 B	0	С	0 D	0	効果促進事業	賃の割合C/(A+B	+ C + D )	0 %	
						- -	, 中国的北海、							
						計画の成果目標(	, 企里以拍标 )		定量的指標の現況値及び目標値					
番号			定量的指	標の定義	及び算定式				当初現況値		中間目標値			
			,22,331		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				H29末		113712	R4末	32.1° ( 12.1°	
1		物流拠点となる栄SICへの半径	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	セス時間	]を11%減少させる。	(令和4年度末)								
	供用後アクヤス時	間/供用前アクセス時間×100							100%		%	89%		
2	該当路線に直結し、物流拠点となる栄SICの利用台数を25%増加させる(令和4年度末)													
		事業前利用台数×100							100%		%	125%		
											•	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
											1	1		
											I			
	備考等	個別施設計画を含む	む - 国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市	圏を含む - 流	域水循環計画を含む -	地域再生計	画を含む -	避難確保計画の策定	避難行重	か要支援者名簿の提供	

		事業	地域	交付	直接	= W +	7.E.U. 4	15.01.0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実施	笹期間 ( 年度 )	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	種別			間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)		H30 H31	R02 R03 R04			
		一体的に	実施する	ることによ	こり期待で	される効果			•	1	•					
		備考														
道路事業	1	道路	一般	三条市	直接	三条市	市町村	改築	(1) 栄スマートインター	道路改良 L=1.26km	三条市			769		-
	A01-001						道		連結路上り線							
	1	道路	一般	三条市	直接	三条市	市町村	改築	(1)一ツ屋敷新田6号線	道路改良 L=0.51km	三条市			100		-
	A01-002						道									
	A01-003	道路	一般	三条市	直接	三条市	市町村道	新設	(1)工業流通団地線	道路改良 L=0.20km	三条市			112		-
		 道路	一般	三条市	直接	三条市	市町村	改築	(1) 岡野新田 2 号線	道路改良 L=0.49km	三条市			353		
	A01-004						道									
	A01-005	道路	一般	三条市	直接	三条市	市町村	改築	(1)一ツ屋敷新田8号線	道路改良 L=0.52km	三条市			100		-
	A01-003						道									
									I	I	1.41					
											小計			1,434		
						T										
											合計			1,434		

1

案件番号: 0000509727

	事後:	評 価
事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
交付対象者が評価を実施		最終目標値に対する実績値が確定した翌年度
		公表の方法
		ホームページによる公表 (三条市ホームページ)
 事業効果の発現状況		
	栄SICに隣接した工業流通団地の造成工事完	了に合わせたICアクセス道路の整備を計画どおりに実施したことで、工業流通団
	地からの利便性が向上し、高速道路の利用が促工業流通団地と栄SICまでのアクセス性が向	進された。   F.L.   産業活動の支援に貢献した
	工業が過過地と木がしまでのアクセスほが何」	上し、住来行動の文技に負職した。
定量的指標に関連する		
交付対象事業の効果の発現状況		
定量的指標以外の交付対象事業の		
効果の発現状況(必要に応じて記述)		
	<u> </u>	
		い、更なる産業活動の支援を行っていく。

案件番号: 0000509727

目	標値の達成状況											
番号	指標(略	指標(略称)										
	日信性 /	夫縜旭	目標値と実績値に差が出た要因									
1	該当路線	とに直結し、物流拠点と	なる栄SICへの半径 1 km圏内における平均アクセス時間を11%減少させる。									
	最 終 目標値	89%										
	夫縜但	89%										
2	該当路線	とに直結し、物流拠点と	なる栄SICの利用台数を25%増加させる。									
	最 終 目標値	125%	コロナ禍の影響で工業流通団地内の分譲済区画の社屋及び工場建築に遅れが生じたことにより、栄SICの利用台数が減少し、目標に達た。									
	最 終 実績値	110%										

1

案件番号:0000509727

## 社会資本総合整備計画

